

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院歯科口腔外科・血液内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報も、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間：2026年3月1日～2026年7月31日の間に、造血細胞移植後長期フォローアップセンター受診のために虎の門病院歯科口腔外科に通院し、口腔粘膜検診を受けられた方

【研究課題名】

当院の造血細胞移植後長期フォローアップセンター受診患者における口腔慢性 GVHD の臨床的特徴

【研究の目的・背景】

《目的》

本研究では、移植後患者における口腔 cGVHD および OLL の発症に關与する臨床的因子について後方視的に解析します。

《研究に至る背景》

造血幹細胞移植後の口腔慢性 GVHD (chronic GVHD：以下 cGVHD) の診断的兆候である扁平苔癬様病変 (oral lichen planus-like lesion：以下 OLL) は通常の扁平苔癬に比べて口腔癌発症リスクが高く、嚴重な管理を要します。

【研究期間】

2026年10月15日～2028年8月31日

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や學術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に關わる記録・資料は 虎の門病院歯科口腔外科において研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に關わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：診療記録（性別・年齢・移植ソース・慢性 GVHD の有無・口腔内所見）

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：歯科口腔外科 ・ 田中香衣

研究機関の長：院長 門脇 孝

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、 2027 年 1 月 31 日 までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 歯科口腔外科 ・ 田中香衣

電話 03-3588-1111(代表)